

地方独立行政法人埼玉県立病院機構物品等調達一般競争入札公告

物品調達等について、下記のとおり一般競争入札を行うので、公告する。

なお、本公告に記載のない事項については地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱の規定によるものとする。

令和3年6月21日

埼玉県立がんセンター病院長 横田 治 重

記

1 調達内容

(1) 調達案件名称及び数量

内視鏡手術システム 1式

(2) 調達案件の仕様等

別添仕様書のとおり。

(3) 納入期限

令和3年10月29日（金）

(4) 納入場所

埼玉県立がんセンター 指定場所

(5) 入札方法

本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行う。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10/100に相当する金額を加算した額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額（単価契約の場合は、見積もった契約希望単価に執行予定数量を乗じて得た額）の100/110に相当する金額を入札書に記載すること。

2 最低制限価格（又は調査基準価格）の設定

設定しない。

3 入札参加資格

(1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第2項各号に該当しない者であること。

(2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第3条第3項の規定により法人の一般競争入札に参加させないこととされた者でないこと。

(3) 令和3・4年度埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載され、業種区分「物品の販売」のA等級に格付けされた者であること。

(4) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱（平成21年3月31日付け入審第513号）に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。

(5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱（平成21年4月1日付け入審第97号）に基づく入札参加除外措置を受けていない

者であること。

4 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書（様式第2号）（以下「確認申請書」という。）を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

(1) 提出期限

令和3年6月29日（火）正午まで

(2) 提出方法

担当窓口へ郵送（書留郵便に限る）又は持参により上記(1)期限内に提出すること。

確認申請をした者は、入札事務の担当者から提出した書類に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(3) 提出先

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地

地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター

事務局管理部用度担当

電話048-722-1111（代表）

ファクシミリ048-722-1129

(4) 結果の通知

病院長は、入札参加資格の有無について審査し、令和3年7月2日（金）午後5時までに、入札参加資格等確認通知書（様式第13号）（以下「確認通知書」という。）をファクシミリ又は電子メールにて通知する。なお、参加資格が「なし」の場合は、確認通知書にその理由を付するが、入札参加資格を満たさないとした理由に不服がある場合は、苦情申出書により苦情の申し出ができる。

5 仕様書等に関する質問及び回答

仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。

(1) 受付期間

令和3年6月21日（月）から令和3年6月23日（水）正午まで（日曜、土曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日（以下「休日」という。）及び平日の午後5時15分から午前8時30分を除く。）

(2) 提出方法

電子メールにより質問書（様式第1号）を提出すること。ただし、電子メールでの提出ができない事情がある場合は、ファクシミリでの提出を認める。ファクシミリによる提出の場合は、必ず電話で着信確認を行うこと。

(3) 提出場所

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地

地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター

事務局管理部用度担当

電子メール g.youdo@saitama-pho.jp

電話048-722-1111（代表）

ファクシミリ048-722-1129

(4) 回答の方法

入札参加資格者全員に共通な質問に対する回答は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構（以下「病院機構」という。）のホームページに掲載する。

(5) 回答の日時

令和3年6月25日（金）午後5時

6 入札保証金

入札者は、見積もった契約希望金額に入札保証金の率（100分の5以上）を乗じた額を納付するものとする。ただし、地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第6条に該当する場合は、免除する。

入札保証金の免除を求める者は、別紙1「入札保証金・契約保証金について」のとおり申し出ること。

7 入札書の提出

入札参加資格者は、以下のとおり入札書（様式第4号）を提出しなければならない。

(1) 入札書提出期日

令和3年7月6日（火）午前11時（必着）

(2) 入札書の提出方法

郵送（書留郵便に限る）又は持参により提出すること。入札書を封入して封かんした上で、その封筒（以下「中封筒」という。）に、「初度入札」又は「再度入札」を明記する。初度入札と再度入札の中封筒を封入して封かんした上で、その封筒に「令和3年7月6日開札 内視鏡手術システム1式」を朱書で明記しなければならない。なお、代理人が入札する場合は、入札（見積）委任状（様式第5号）も併せて提出しなければならない。

(3) 入札書の提出場所

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地

地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター

事務局管理部用度担当

電話048-722-1111（代表）

8 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

(1) 入札参加資格のない者がした入札

(2) 所定の入札保守金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札

(3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札

(4) 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札

(5) 談合その他不正行為があったと認められる入札

(6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札

(7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札

(8) 入札者の押印がない入札書による入札

(9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札

(10) 入札金額を訂正した入札書による入札

(11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札

- (12) 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札
- (14) 他人の代理を兼ねた者がした入札
- (15) 2以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札
- (16) 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

9 開札日時

開札は令和3年7月6日（火）午前11時以降から行うものとし、入札に参加する者の数が1者であっても入札は執行する。

10 開札への立会い

開札への立会いは、不要とする。ただし、入札参加資格が認められ、かつ、期日までに入札書を提出した者は、本入札公告7に示す入札書提出期日までに書面で希望することにより、開札に立ち会うことができる。

11 落札者の決定等

予定価格の100/110の価格で、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。ただし、落札とすべき同額の入札をした者が2者以上あるときは、くじにより落札者を決定する。なお、入札書にくじ番号の記載がない場合は、「999」を用いるものとする。

12 再度入札

落札者がいない場合は、再度入札を行うものとする。

再度入札は1回とする。

以下のいずれかに該当する者は、再度入札に参加することができない。

- (1) 無効の入札をした者
- (2) 最低制限価格の100/110未満の価格の入札をした者

13 契約保証金

地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第26条の規定による。

14 支払条件

発注者は、適法な代金請求書を受領した日から30日以内に当該代金を受注者に支払うものとする。

15 現場説明会

開催しない。

16 契約の説明

- (1) 契約書（別紙2「物品売買契約書（案）」参照）は2通作成し、双方各1通を保管する。
- (2) 双方が契約書に記名して押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- (3) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。

17 この公告に関する問合せ先

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地
地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター
事務局管理部用度担当 大武（おおたけ）
電話048-722-1111（代表）
ファクシミリ048-722-1129